



#16

「楽しい」と「得意」からはじまる、 高齢者の支え合いと居場所づくりの活動

活動期間 2016年7月～ 団体名 ぐらしのサポートセンターサックス

活動組織 ぐらしのサポートセンターサックス、宮司3区自治会、あんずの里市、貸館で利用する団体（ワイガヤ食堂、福岡津屋崎子ども劇場、ほか）



ボランティアパワー 誰かの役に立つ喜びとやりがい

「宮司3区内で集まりやすく、使い勝手が良く、飲食もできる場所があったらいいな」という住民の声から、空き家となっていた昭和鉄工の保養所を借り受け、延べ200人のボランティアがそれぞれの得意を活かして修繕を行い「サックス」という施設が完成しました。

早速交流BARを開催したところ、「自分たちにできることをやろう」という声が上が

り、さまざまな高齢者の支え合い活動がスタートしました。主な活動は、買い物支援や生活支援（草刈りや網戸張り替え）、体操教室やカラオケといった地域イベント、区民以外も利用可能な貸館サービス、さらに学校の授業や実習の受け入れ協力など多岐にわたります。

活動を通じて住民間の交流や高齢者の見守りが進み、災害時の助け合い体制も整いま

した。

この活動では誰もが平等です。得意なことから始めることで、無理なく楽しみながら活動ができます。誰かの役に立つ喜びとやりがいが、参加者一人一人のウェルビーイングを高める取り組みです。

